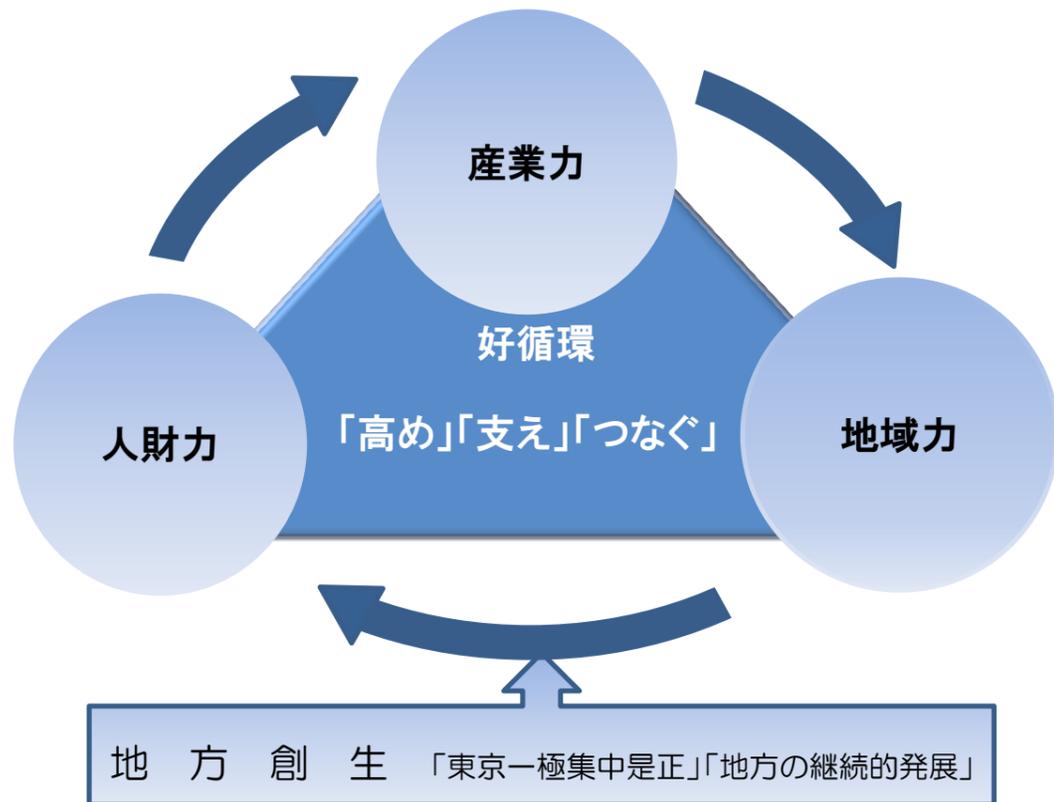


あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の概要

産業力・人財力・地域力を「高め」「支え」「つなぐ」
活力と持続力ある日本一の産業首都あいちづくり

- (1) 次世代産業を中心に、強みであるモノづくりの競争力をさらに磨き上げるとともに、モノづくりに関連したサービス産業等を中心に第3次産業の振興を図ることで、「産業力」をより強化し、内外から人財・企業・資源を集める。
 - (2) 地域を支える中小・小規模企業を核として、商店街、地場産業といった地域密着産業の振興を図ることで、「地域力」をより強化し、地域創生に資する。
 - (3) 次世代産業を支える人材育成や多様な人材の活躍できる環境の整備を通じて、「人財力」を強化し、更なる産業の振興を目指す。
- 産業力・人財力・地域力の「好循環」により、日本一ビジネスがしやすく、働きやすく、暮らしやすい環境をつくり、活力にあふれ、サステナブル（持続可能）な地域の実現を目指す。



あいち産業労働ビジョン2016-2020（仮称）の特徴

- 愛知県中小企業振興基本条例に基づき、現場の声を重視した計画策定作業を実施
- モノづくりの高度化に加え、サービス産業支援を強化、総合的な施策を検討
- 横断的な施策として、産業人材育成・強化を位置づけ、計画的かつ効果的な人材育成を推進
- 事業に対する数値目標と主な施策に対するアウトカム指標を設置。事業評価を強化して、事業の効率的進行を実現

あいち産業労働ビジョン2016-2020の施策の方向性

施策の柱1 中小企業・小規模事業者の企業力強化

- 中小企業・小規模事業者に対する支援施策の充実
 - ・新規事業展開、販路開拓への支援
 - ・事業承継、業態転換への支援
 - ・生産性向上、品質管理、生産管理強化支援
- 中小企業・小規模事業者に対する支援体制強化
 - ・産学官金の連携、役割分担

施策の柱3 次世代産業の育成・強化

- 次世代自動車、航空宇宙、ロボット産業の振興
 - ・関連産業の誘致、販路拡大支援、参入促進
 - ・実用化、普及支援、インフラ整備
- 内需型産業の振興
 - ・健康長寿産業、環境・新エネルギー産業の振興
 - ・IT産業、都市型産業の育成

施策の柱5 グローバル展開への支援

- 国際ビジネスの戦略的展開
 - ・中小企業の海外進出、取引機会拡大への支援
- 支援体制の強化
 - ・「あいち国際ビジネス支援センター」による一元的な支援
 - ・新たな国とのパートナーシップの構築

施策の柱7 就労の促進・能力の活用

- 全員参加に向けた就労支援、人材の確保・定着
 - ・若年者雇用対策・定着支援
 - ・不本意非正規労働者の正社員化支援
 - ・女性、高齢者、障害者、外国人の就業促進
- 就労支援体制の強化
 - ・就労支援機関や教育機関との連携促進

施策の柱2 地域創生に資する産業の振興

- 地域の商業・サービス業等の活性化
 - ・商店街の集客力・販売力・体質向上への支援
 - ・サービス産業の支援施策の充実
- 地場産業など地域産業の活性化
 - ・技術・技能の継承、販路開拓への支援
- 地域へ人や産業を呼び込む取組の推進
 - ・流入人口の増加促進

施策の柱4 研究開発機能・立地環境の整備

- イノベーションを創出する基盤づくり
 - ・地域の研究開発機能の強化
- 産学等の協働・連携を推進する仕組みづくり
 - ・産学行政による研究開発・製品開発の推進
- 知的財産戦略の推進
 - ・知財経営による中小企業のモノづくり力の強化
- 立地環境の整備
 - ・立地基盤整備、用地開発の推進

施策の柱6 観光の促進

- 観光の促進
 - ・訪日外客誘致に向けたプロモーションと受入態勢の強化
 - ・観光交流拠点県としての機能強化
 - ・民間活力の推進
 - ・MICE、スポーツ大会を通じた誘客推進

施策の柱8 生き生きと働ける環境づくり

- 生き生きと働ける環境づくり
 - ・官民一体となったワーク・ライフバランス推進
 - ・多様な働き方が選択できる職場環境、社会環境の整備促進
 - ・労働安全衛生、メンタルヘルス対策の促進
 - ・長時間労働の是正

横断的な施策 産業人材の育成・強化

- 高度なモノづくりに向けた人材の育成支援
 - ・高等技術専門校の充実
 - ・熟練技能の継承
 - ・技能五輪国際大会の誘致検討
- 中小企業の人材育成・能力開発支援
 - ・企業ニーズに対応した人材育成
 - ・企業OB人材の活用
 - ・労働生産性向上に向けた支援
- キャリア教育・産業教育の推進
 - ・キャリア教育の推進
 - ・インターンシップ、職場体験の充実
 - ・モノづくり離れ対策の推進